

令和4年度

事業報告書

「令和4年度事業報告書」の目次

(1 ページ)

1.本部関係

(1)では理事会、(2)は監事監査、(3)は評議員会について、それぞれの開催状況・実施状況を記載(R4 もコロナ感染防止のため、いずれも「書面同意による開催・承認」あるいは「郵送による監査の実施」)

(2 ページ)

2.「児童数」(ほくと保育園入所状況の推移) ～H31(R1)～R4決算～R5・5月までの推移

(3 ページ)

3. 職員の状況

～職員数について、R2.4.1 から R5.4.1 までの職種ごとの推移

(4、5 ページ)

「4.保育所」

(1)主な行事等の実施状況(中止や変更して実施など)

(5 ページ)

(2)新型コロナウイルスの感染状況について
～これまでの感染者数(児童、職員)など

(6 ページ)

(3)「職員研修の実施状況」

(7 ページ)

(4)「施設整備の状況」を記載。
～施設整備費及び修繕費、備品等購入、ICT化推進事業について

(8 ページ)

(5)保育実習等「研修の受入れ状況」について記載。
(6)「事故等の発生状況」～1件の報告あり。
(7)「苦情処理」～受付件数なし。

1.本部関係

(1) 理事会の開催状況

- ① 令和4年6月1日<書面同意による>〔日付は監事「確認書」による〕
～「令和3年度事業報告」、「令和3年度決算」
- ② 令和5年3月18日<書面同意による>〔日付は監事「確認書」による〕
～「令和5年度事業計画」、「令和5年度予算」、「令和4年度補正予算」

(2) 監査の実施状況

- | | | |
|--------------|---------|---------|
| ① R3年度(決算)監査 | R4.5.20 | <郵送による> |
| ② R4第一・四半期監査 | R4.8.18 | <郵送による> |
| ③ R4第二・四半期監査 | R4.11.2 | <郵送による> |
| ④ R4第三・四半期監査 | R5.2.03 | <郵送による> |
| ⑤ R4年度(決算)監査 | R5.5.22 | <郵送による> |

(3) 評議員会の開催

- ① 令和4年6月21日<書面同意による>(日付は「同意書」の最終日付)
～理事会①に同じ
- ② 令和5年3月27日<書面同意による>(日付は「同意書」の最終日付)
～理事会②に同じ

2.「児童数」(ほくと保育園入所状況の推移)

(別表1のとおり)

3.職員の状況

(別表2のとおり)

職員の状況

年度	年月日	職種別⇒ 拠点別	施設長 正職員	保育士		調理員		看護師		補助員		事務員		(本部)事務局		合計(単位:人)		
				正職員	嘱託等	正職員	嘱託等	正職員	嘱託等	正職員	嘱託等	正職員	嘱託等	正職員	嘱託等	正職員	嘱託等	正職員
R5	R5.04.01	ほくと保育園	1	17	20	1	1	1	5	1	2	2	1			20	31	51
		本 部 計	1	17 うち育休1人(R5.10月復帰) うち育休予定2人(R5.7月～)	20	1	1	5	1	2	2	1				20	3	3
R4	R5.03.31	ほくと保育園	1	18	19	1	1	1	5	1	2	2	1			21	30	51
		本 部 計	1	18 うち育休1人(R5.10月復帰)	19	1	1	5	1	2	2	1			21	33	54	
	R4.04.01	ほくと保育園	1	17	17	1	1	1	5	1	2	2	1			20	28	48
		本 部 計	1	17 うち育休1人(R5.11月復帰)	17	1	1	5	1	2	2	1			20	3	3	
R3	R4.03.31	ほくと保育園	1	19	17	1	1	1	5	1	2	2	1			22	27	49
		本 部 計	1	19 うち育休1人	17	1	1	5	1	2	2	1			22	30	52	
	R3.04.01	ほくと保育園	1	19	16	1	1	1	5	1	4	2	1			22	29	51
		本 部 計	1	19 育休2人 (6月、9月に復帰)	16	1	1	5	1	4	2	1			22	3	3	
R2	R3.03.31	ほくと保育園	1	23	16	1	1	1	5	1	4	2	1			26	29	55
		本 部 計	1	23 育休2人	16	1	1	5	1	4	2	1	1	2	1	2	3	3
	R2.04.01	ほくと保育園	1	24	17	1	1	1	5	1	3	2	1			27	29	56
		本 部 計	1	24	17	1	1	5	1	3	2	1	1	2	1	2	3	3
			1	24	17	1	1	5	1	3	2	1	1	2	28	31	59	

4. 保育所

(1) 主な行事等の実施状況

は、「地域との交流」や「地域社会に貢献する取組み」を示す は、左以外の団体等との交流事業

月・日	行事(園全体)	その他(歳児別行事)	実施の有無	摘要
R4				
4月	1日	入園式	[実施]	新入園児(0歳児ほか):15名 (R3は23名)
5月		(5歳児) 室蘭ろう学校との交流	【中止】	(従来は、年間8回、相互に訪問・交流)
(5月～) 6月		(3、4、5歳児) 異年齢による交流	[実施]	縦割りで3班に分け、「室蘭水族館」見学(ペンギンの行進など)
		(5歳児) 花植え	[実施] (R3と同じく指導員のみ)	知的障がい者授産施設「あけぼの」の皆さんと、園庭花壇に花・苗を植える。(障がい者理解促進事業の一環) [H25から継続実施]
7月	七夕まつり	園内に笹を飾り、各クラス作品紹介、「パネルシアター/おり紙とひこ」鑑賞	[実施]したが、恒例の「笹飾りのお届け」は取止め	※従来は、近隣のお年寄り宅・お店(コンビニ)・看護学院に、「七夕飾り(笹飾り)」をお届けしていた。
	ほくと祭り	ホールやエントランスの飾り付け、「おみこし」2基で園敷地内を練り歩き、玉入れ、「お店屋さんごっこ(輪投げ、くじ引き、ボーリングほか)」で楽しむ	[実施]したが、恒例の「お神輿の練り歩き(近くの公園まで)と踊りの披露」は取止め	※従来は、近くの公園までお神輿を担いで練り歩き、地域の住民や北海道福祉教育専門学校の学生とも交流をしていた。
		(4、5歳児) ビオトープ・イタンキ	【実施】	自然体験 [H26から継続実施]
8月		各クラス(0歳～5歳) 「参観懇談」	[実施]したが、個別の保護者対応(相談、苦情など)は常時行うこととし、「0歳児」と「1歳児」はビデオによる生活の様子を鑑賞、「2歳児以上」は参観のみとした	
		(2歳児) バス遠足/室蘭水族館	[実施]	
		(4歳児) バス遠足～旧・室蘭駅公園	[実施]	蒸気機関車を見学、「ぼっぼらん公園」
9月	運動会		[実施]	(R2から、コロナ対策を兼ね雨天でも実施できる「ホール」で開催) ◆同居家族2名まで参観、玄関で検温・手指消毒・マスク、クラス毎に保護者を入替え、など
10月		(5歳児) バス遠足	[実施]	八丁平南公園
		(3歳児) バス遠足	[実施]	中島公園
		『ハロウィン・お楽しみ会』	[実施]	(R2は「ハロウィンお化け屋敷」) (R3は「ハロウィンお楽しみ会」仮装パレードなど) R4は、仮装パレードやゲーム大会
12月	発表会(遊戯、劇、歌など)		[実施]したが、保護者の参観を取り止め、クラス毎に撮影したビデオをDVDにして配布した	
	クリスマス会		[実施]	サンタさんから届いた「お手紙」を読んで聞かせる、キャンドルサービスほかを行う

(次項に続く)

月・日	行事（園全体）	その他（歳児別行事）	実施の有無	摘要
R5		(5歳児)バス遠足	【中止】	(R3.12.25オープン)「DENZAI 環境科学館」見学 ⇒感染拡大により中止
1月		(4、5歳児)かるた大会	〔実施〕	取った枚数を書いた「メダル」で表彰
2月	節分(豆まき)		〔実施〕	年長組が「鬼」に扮して、他の園児が「新聞紙を丸めた豆」で退治する。その後「福の神(保育士)」が現れて、お菓子をもらったり、宝探しをする。
3月	ひな祭り会		〔実施〕	
		(5歳児)バス遠足	〔実施〕	「DENZAI 環境科学館」見学(何回も中止したが、感染状況が落ち着き、“卒園記念”を兼ねて実施)
	卒園式		〔実施〕	卒園児25名(天神小ほか) (保護者出席2名まで、式次第を簡素化)

※ほかに、毎月の「お誕生会」・「避難訓練」及び「健康診断(年2回)・歯科検診」あり

R4年度も引き続き「新型コロナウイルス感染症の拡大防止」のため、『保護者や外部の人が園内に長時間滞留』あるいは『子どもたちが外部の人と接触する』行事等(～各クラス毎の「参観懇談」、父母の会主催「夕涼み会」、「室蘭ろう学校」との相互訪問、東翔高校「ブラスバンド部」や海星学院高校「茶道部」との交流、「老人施設入所者」との交流、「卒園児」との交流など)については、“中止”あるいは“内容の見直し”(内容の一部取止め、簡素化など)を行った。

なお、児童のみで行うものについては、児童の健康状況を把握しながら、ほぼ例年どおりの内容で実施できた。

R5年度は、基本的な感染防止対策を取り、同時に時々感染状況を的確に把握しながら、中止していた行事を少しずつ増やせるか検討中(R5.5/2に「餅つき」を4年ぶりに実施)。

(2)新型コロナウイルスの感染状況について

これまで各理事会の都度報告したほか、「ほくと保育園の現況について」と題して計3回の報告を行った(①R2.11月、②R3.12月 ③R4.12月)。

(具体的には、「児童及び職員」の感染状況、「休園」や「クラス閉鎖」について、また、一時的に行った「ベランダでの送り迎え」などの感染拡大防止対策、行事等の見直し(運動会、発表会、卒園式ほか)、オンラインによる職員研修の実施ほかについて報告)

◆「ほくと保育園」におけるこれまでの「コロナ陽性者数、クラス閉鎖の回数など」について>

①“初めての陽性者”発生(R4.2/2判明、5歳男児)

②児童及び職員の感染状況(R4.2月～R5.1月)：〔全国的な「第6波」～「第8波」の時期に当たる〕

【陽性者数(みなし陽性を含む)】～「児童(のべ)116人」、「職員(のべ)27人」

③「休園やクラス閉鎖」：

◆休園(全クラス) ～ ①R4.2/2～2/7 ②R4.3/31～4/6 計2回

◆クラス閉鎖 ～ R4.3/29～3/31に初めて「5歳児クラス」で行ったほか、最後のR4.12/23～12/26の「2歳児クラス」まで、(のべ)16回にわたってクラス閉鎖を行った

④これまでのピーク

～「R4.12月」児童58人/月・職員11人/月が感染(陽性)となり、各クラスで繰り返し「クラス閉鎖」を行った(この月だけで、のべ7回)

⑤(現時点で)R5.1/10発症の3歳女児が“最後の陽性者”となっている

(3) 職員研修の実施状況

①キャリアアップ研修(分野別)～R4も全て園内での「オンライン」による研修となった。

分類No.	分野別区分	実施月日	研修の名称	主催者等	受講者数
1.	乳児保育	8/20、21	専門分野研修(乳児保育)	※ 道保協(キャリアアップ研修)	3人
2.	障がい児保育	9/17、18	専門分野研修(障がい児教育)	※ 道保協(キャリアアップ研修)	5
3.	マネジメント	9/23、24	専門分野研修(マネジメント)	※ 道保協(キャリアアップ研修)	3
4.	保健・安全	12/17、18	専門分野研修(保健・安全)	※ 道保協(キャリアアップ研修)	3
5.	保護者支援、子育て支援	R5.1/7、8	専門分野研修(保護者支援、子育て支援)	※ 道保協(キャリアアップ研修)	3

(R4)受講 5分野 (受講)延べ人数 17人

②感染症対策～新型コロナウイルスなどの感染症に対応するため、「感染症対策実践研修」を(②③はR4.6.23に実施)
(予防対策の確認・感染症の種類による消毒液の種類や希釈方法を学習し、看護主任による「防護衣の着脱」・「消毒の実践」など実技講習を行った)

③健康・安全関係

- ・「幼児安全法」短期講習 計2回実施(「日赤伊達支部」による救急救命などの実技訓練) 23人
- ・「エピペン」の取扱い講習(5歳児にエピペン使用の児童あり)R5.1.26 25人
- ・プール活動・水遊びでの事故防止対策～(6/23チェックリストの確認、「監視者」配置など) 24人
- ・「消火器」の使い方実地訓練(7/26) 24人

④『不適切な保育(保育士等による“虐待”)』についての研修 26人

(事前に各クラスで新聞記事やセルフチェック表をもとに、自分たちの保育についての見つけ直しを行い⇒R5.1.26に全体会議で話し合った～『“虐待”する職員は自ら気づきがない可能性がある。周りの職員が注意する・教えてあげるとい環境づくりが重要』、『保護者との信頼関係を築く(送迎の場を活用するなど)』を確認し合った)

⑤「保育システム」研修

(R5.2月からの運用開始に向け、iPadを使った操作研修ほか)R4.11月から、人数を分けそれぞれ複数回実施

⑥「各クラス研修」

(歳児別の各クラスで、年間のテーマを決め通年で行う
～0歳児「発達に合わせた環境づくり」、1歳児「環境設定」・「保護者支援」、2歳児「わらべうた」など)

⑦障がい児関係

- ①「障がい児」個別研修/ケース研究 3人
- ②「障がい児」全体研修/ケース研究 23人

(4)施設整備等の状況(「ほくと保育園」工事費・修繕費及び備品購入費)

(単位:千円)

(1)施設整備費及び修繕費

	R4決算額	左の内訳		R3決算額
(施設整備費等支出のうち) 固定資産取得支出	2,021	①非接触型蛇口設置(コロナ交付金対象) ・「汚物処理槽」5ヶ所 ・「職員トイレ」7ヶ所	1,821	526
		②ボイラー循環ポンプ取替え (床暖)	200	
(事務費) 修繕料	310	給湯器、食器洗浄機、冷凍冷蔵庫、便器 (詰まり)、洗濯乾燥機、シャワーほかの小 修繕		169

(2)備品等購入

	R4決算額	左の内訳		R3決算額
(事業費)消耗器具备品費	1,299	・うち『子どもと木のふれあい推進事業(補 助金対象)』により、「遊具収納棚」など 計11点の木製品を購入	498	963

(3)ICT化推進事業 (R4保育対策総合支援事業補助金対象)

	R4決算額	左の内訳		R3決算額
(事務費) ・保育システム関係	1,056	①保育システム「ルクミー」 使用料(36ヶ月分を前払い)	594	/
		②操作用端末機器(iPad7台購 入及びセットアップ費用)	462	
・音声翻訳機	42	「ポケットーク」購入	42	
ICT化の合計	1,098		1,098	

(5) 保育実習等「研修の受入れ状況」

(単位:人)

区分	学校等の名称(依頼先)	R4受入数(人)	特記事項
保育実習	1. 北海道福祉教育専門学校(2年)	6	(約2ヶ月)
	北海道福祉教育専門学校(1年)	25	(1日のみ)
	2. 他市の短大等		
	札幌国際短大		
	名寄市立大学	1	(約2ヶ月)
	光塩学園女子短期大学	1	(約2ヶ月)
	北翔短大		
3. 室蘭市立看護学院	5	(2日~3日)	
インターンシップ等	(高校)		
	1. 海星学院高校		
	2. 室蘭東翔高校	1	(2日間)
	” (家庭科学習)	8	(1日のみ)
	3. 室蘭工業高校		
	(中学校)		
1. 室蘭ろう学校(中等部)			
2. 室蘭市東明中学校			
合計		47	

※R3は「3校:10人」

(6) 事故等の発生状況

■「北海道(胆振総合振興局)報告分」及び「室蘭市報告分」 ~ 1件

No.	①事故発生日	②年齢(性別)	③傷病名	④原因(事故発生状況)
	R4. 6. 13	5歳児(女)	右足首剥離骨折	午前10:30頃、園庭で「鬼ごっこ」遊び中に、『自分で足を捻った、痛い』との訴え。
1	⑤保護者等への対応/医療機関の診断・治療 (午睡後に保護者へ連絡。医療機関受診時の職員の付き添いは不要と断られた) 保護者により神島整形外科受診、レントゲン撮影ではつきり写らなかったが、上記・傷病名の診断あったとの報告あり。シートで固定、3・4日後に再度受診する。		⑥再発防止に向けた検討結果及び事後処理 (1)発生時から午前中は、患部の腫れ・変色もなく、本児も痛みを訴えなかったが、午睡後に若干の腫れを確認。その時点になって保護者に連絡した。 (2)本児からの痛みの訴えがなく、当初は外見上の異常が見られなかったため、「軽い捻挫」ではないかとの誤った判断をしてしまった。 (3)医師から『剥離の程度は軽い』と言われたとのことだが、保護者には、異常の発見が遅れ連絡も遅れたことを重ねて謝罪した。 (4)発見の遅れ・安易な判断、保護者連絡の遅れについて深く反省し、今後の再発防止に当たりたい。	

(7) 苦情処理等 ~ なし